## 伊勢信ぶらあるき [第8日]

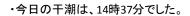
## ■名古屋港 藤前干潟/2018.6.17.





・干潟に入るスタイルがあります。 (色違いはいらない靴下の寄せ集め)

・干潟三勇士。 ・参加4人のうちひとりは 右上写真に足だけで登場。





・庄内川、新川、日光川から流れてきたシルト質の土砂等で出来ています。

## ○今回のまとめ

- ・名古屋港「藤前干潟」は、2002年11月に「ラムサール条約」に登録。ラムサール条約は、正式には「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といい、藤前干潟は、シギ・チドリ類の東アジア〜オーストラリア渡りルート上の重要な中継地となっています。
- ・名古屋港基準面70cm以下のときに 干潟が海面に現れます。

(環境省・藤前活動センター・パンフより)

・今回は、東海市エコスクールのお手伝いに伊勢湾フォーラムから4人(柳田、竹内、柳田、加藤)で参加をさせてもらいました。 干潟に入れる良い機会で「ぶらあるき」に も最適で、勉強と体験になりました。